

# 第9回セキュリティ・ミニキャンプ in 山梨 2024開催報告



- 日時○ 2024年9月27日(金)・28日(土)・29日(日)
  - ◆公開講座…9月27日 13:00~17:20
  - ◆専門講座…9月28日 13:00~17:00
  - 9月29日 9:30~16:00
- 開催方法○ オンライン配信 (配信場所: 山梨大学甲府キャンパス)

## 公開講座 9月27日 (金) オンライン開催

### ○開会挨拶

国立大学法人山梨大学 学長補佐/総合情報戦略部長 小谷 信司氏

### ○講演①

#### 「最新の情報セキュリティについて」

独立行政法人情報処理推進機構 (IPA) セキュリティセンター  
普及啓発・振興部エキスパート 金山 栄一氏

### ○講演②

#### 「ランサムウェア被害と情報漏えい被害について」

株式会社NTTデータグループ Cloud&Infrastructure技術部  
情報セキュリティ推進室NTTDATA-CERT エグゼクティブ  
セキュリティアナリスト 新井 悠氏

### ○講演③

#### コラボセッション「脆弱性マネジメントの要諦と実際」

- (1) フューチャー株式会社 サイバーセキュリティイノベーショングループ  
シニアアーキテクト 脆弱性スキャナVuls作者 神戸 康多氏
- (2) 株式会社NTTデータグループ Cloud&Infrastructure技術部  
情報セキュリティ推進室NTTDATA-CERT 課長代理 大石 真央氏
- (3) 株式会社NTTデータグループ Cloud&Infrastructure技術部  
情報セキュリティ推進室NTTDATA-CERT セキュリティマスター  
宮本 久仁男氏

### ○講演④

#### 「サプライチェーンリスクを考える ~当事者意識の醸成と対策~」

トレンドマイクロ株式会社 マーケティング本部 ビジネスマーケティング部  
セキュリティマーケティンググループDirector 大田原 忠雄氏

### ○講演⑤

#### 「セキュリティ・キャンプ紹介」

一般社団法人セキュリティ・キャンプ協議会 国際連携グループ 高山 尚樹氏



フューチャー神戸氏



NTTデータグループ大石氏



NTTデータグループ宮本氏



山梨大学小谷学長補佐



IPA金山氏



NTTデータグループ新井氏



トレンドマイクロ大田原氏



協議会高山氏



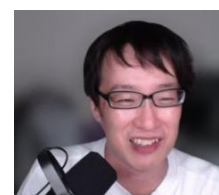
山梨県警察本部坂本氏



立命館大学石田氏



千葉工業大学永見氏



Ubie株式会社水谷氏

## 専門講座講師

1日目 9月28日 (土)

○講義① 「サイバー犯罪の現状と関連法・情報倫理について」

山梨県警察本部生活安全部サイバー犯罪対策課 坂本 太氏  
サイバー犯罪の現状や実態についてのお話と、連法や情報倫理について学習した。

○講義② 「脆弱性の発生を予防するプログラミングについて学ぼう」

立命館大学 石田 優希氏  
静的解析ツールとテストツールを使ってバグや脆弱性の発生を予防する方法や、問題の発生しにくいプログラムの書き方について学習した。

2日目 9月29日 (日)

○講義③ 「ITエンジニアとして知っておいてほしい、電子メールという大きな穴」

千葉工業大学 永見 拓人氏  
電子メール送信時偽装や改ざんを防ぐためにどんな取り組みが行われているか学習した。

○講義④ 「セキュリティ監視入門」

Ubie株式会社 水谷 正慶氏  
セキュリティ監視のイベント監視とアセット監視について具体的に 取り組む際の考え方やエンジニアリング的なアプローチについて学習した。



<開催報告>

27日の公開講座では、国立大学法人山梨大学小谷学長補佐の開会挨拶に始まり、IPAの金山講師、NTTデータグループの新井講師、休憩を挟んでフューチャーの神戸講師、NTTデータグループの大石講師、宮本講師、トレンドマイクロの大田原講師、最後にセキュリティ・キャンプ協議会の高山講師にご講演いただいた。今回は急遽全日程オンライン開催へ変更となり公開講座の参加者は110名がご参加いただいた。講演内容は、最新のサイバーセキュリティの状況報告や、サプライチェーンリスクの対策方法などについてお話いただき、参加者は熱心に聴講されていた。

翌28日と29日は、選抜された学生16人と専門講座を開催した。冒頭セキュリティ・キャンプ協議会ステアリングコミッティのオープニング後、山梨県警察本部の坂本講師、立命館大学の石田講師による講座を行い1日目が終了。2日目は千葉工業大学の永見講師、Ubie株式会社の水谷講師による講座が午前と午後2時間半ずつ開催された。2日間とも、講師やチューター（セキュリティ・キャンプ経験者）に不明点を積極的に質問し、熱心に取り組んでいる様子が印象的だった。専門講座参加者の内訳は、大学生11名、高専2名、専門3名。以上、皆様のお力を得て、3日間の開催を無事に終えることができた。

●主催●

一般社団法人セキュリティ・キャンプ協議会、特定非営利活動法人山梨ICT&コンタクト支援センター  
独立行政法人情報処理推進機構（IPA）、国立大学法人山梨大学  
※専門講座

●後援●

※公開講座

経済産業省関東経済産業局、独立行政法人情報処理推進機構（IPA）  
山梨県、山梨県警察本部、山梨県教育委員会、甲府市、甲府商工会議所  
山梨県立大学、山梨学院大学、山梨英和大学、専門学校サンテクノカレッジ  
山梨県インターネットプロバイダ連絡協議会、テレビ山梨、山梨放送、  
山梨日日新聞社、日本ネットワークサービス、エフエム富士

●協賛●

エムオーテックス(株)、(株)大塚商会、(株)オービックビジネスコンサルタント、  
(株)シー・シー・ダブル、シスコシステムズ(同)、SB C&S(株)、Dynabook(株)、  
ダイワボウ情報システム(株)、トレンドマイクロ(株)、日本事務器(株)、  
日本電気(株)、(株)バッファロー、ピー・シー・イー(株)、(株)フォーラムエイト、  
富士通(株)、富士テレコム(株)

